



# 都城国際交流協会会報

## MIA NEWS

ミア ニュース

編集発行: 都城国際交流協会  
〒885-8555 都城市姫城町6-21  
都城市役所 国際化推進室内  
電話 0986-23-2295 FAX 0986-23-3223  
http://miyakonojo-mia.com/  
E-mail mia@btvm.ne.jp

### 協会イベント情報

#### 盆地まつり踊り連 参加者募集!

「盆地まつり」踊り連に参加します。一緒に踊りませんか? 皆様の参加をお待ちしています。



日 時: 8月3日(土)18:00~18:40  
場 所: 中央通り、中町交差点~前田交差点・オーバル  
パティオ前交差点  
集合場所: 都城市中央公民館  
集合時間: 16:00(ゆかたの着付けが必要な方は15:00)  
定 員: 25名程度(事前申し込みが必要です)

\*ゆかたで踊ります。

外国の方には、ゆかたをお貸します。女性10名、男性9名分があります。

ゆかたをお持ちの方はご持参ください。

着付けが必要な方は申し込みの際にお知らせください。

お問合せ: 都城国際交流協会まで

申込み: 都城国際交流協会までご連絡ください。

TEL 0986-23-2295 E-mail mia@btvm.ne.jp

#### 世界のビールとトリビアナイト 参加者募集!

※20歳以上対象

世界のビールとトリビアナイトを開催します。

このイベントは世界のビールを飲みながら、6人1組のチームで面白い雑学クイズに挑戦し、優勝を競います。ご参加をお待ちしています!

日 時: 9月7日(土) 18:30~21:00 (開場18:00)

参加料: MIA会員2,800円、一般3,300円

ビール3本及び軽食が付きます。

場 所: メインホテル 5階

(都城市上町8-9)

対 象: 20歳以上の方

※事前にチケットをご購入下さい。予約はできません。

定 員: 66名(先着順)(個人または2~6人グループ)

6人グループ以外の方は、事務局で他の参加者と組み合わせ、6人グループにします。)



お問合せ: 都城国際交流協会まで

TEL 0986-23-2295 E-mail mia@btvm.ne.jp

チケット取扱い: 都城国際交流協会事務局



昨年はこんなクイズが出ましたよ!

1. 2020東京オリンピックで追加される5つの新種目を書きなさい。

2. 日本でBASEBALLを「野球」と訳し、普及させた歌人は誰でしょう?

### 宮崎県の七不思議 宮崎県国際交流員 マーシュ・グレアム

皆さん、こんにちは! 私は宮崎県庁の国際交流員、マーシュ・グレアムと申します。今月、MIAから記事の依頼をいただいたことは非常に光栄なことです。このような記事は普通、国際交流や、国際文化に関する興味を生み出す内容がいいはずですが、今回は「別のルート」でいこうと思いました。異国やその文化について学び、交流する良い点の一つは、自分の国と文化に詳しくなり、別の観点から物事が見えることです。そこで、皆さんが宮崎県内の全部を再発見したい気持ちを生み出すため、私が旅行中に見つけた面白いことについてご紹介したいと思います。宮崎県について私と同じぐらい初心者でも、それとも正真正銘の「プロの宮崎人」でも、それほど遠くない場所に素晴らしい大発見が待っています!

それでは、始めましょう! 日本の場合、面白い物や変な物(例えば、方向によって数えたら数が変わる物のような、噂、伝説など)を七つ合わせて、七不思議(Seven Wonders)にする

習慣があるようなので、冒険ゲームのように、宮崎県に見つけた七つの「謎」を紹介すれば楽しいのではないかと思いました。そういえば、宮崎大学の階段についてですが、数えてみると上りと下りでは違う気がしますね…

#### 第一番 宮崎市内の謎の模様!

ある日、昼休みに散歩をしていると、ある壁に、この模様を見つけました。市内のガイドブックにこの模様について何か情報が載っているかどうかを確認しましたが、ガイドブックの地図に「この模様は何なの?なぜここにあるの?」と書いてあるだ



けでした。私には、ペルーのナスカの地上絵に見えたので、もしかして宮崎市と南米の関係を祝うため？それとも地鶏と関係あるかも？さあ…

## 第二番 大根の町？！

大根は、日本でとても人気のある根菜としてよく知られていて、ほとんどの昼食や夕食に入っているかもしれません。知られていないかもしれないのは、宮崎県、特に田野町は大根の生産量が日本の上位だということです！ある店で、様々な大根料理（焼き、茹で、下ろし、揚げ、シチュー、漬け物…）を頂いたのですが、私が誰かと握手をただけでその人の血圧を下げられるかも！と思いました。まあ、冗談はさておき、田野町の大根魂といえば愛情いっぱい伝染しやすいです。結局、私はそこで大根収穫作業のお手伝いをするまでになって、乾燥させるために、やぐらという特製ラックで大根を引っ掛けました。その後、大根は漬け物になり、全国の弁当に入っているかもしれません！



## 第三番 おかしな地名の所に住む特別の人たち！

県北（日向の少し南）に、川南という町があります。それは珍しくありませんが、その町の中にトロンという地名があります。本当の名前だと誰も信じていないので、豆知識として良いと思われて、色々なテレビ番組で紹介されました。その名前の由来について聞いてみましたが、誰も知らないようで、真実はまだ謎のままです。また、この地域に、日本の47都道府県の出身者が一人はいるため（この地を開拓した時、日本全国の色々なところから人を招きました）、そこを散歩すれば色々な方言を学べるかもしれません。

## 第四番 島から島へ

県南の日南地域には日本屈指の海水浴場やサーフィンスポットがあり、また、猿が生息する島もあります。もし冒険したいならば、串間市の高松に行けば、イルカと遊んだり、無人島まで泳いだりできます。何か見つかるといいですね！（当然、無人島まで泳ぐなら、気を付けてね！）



## 第五番 時空を越えた場所

いや、イギリスの公共交通機関のことではないですよ！県北、延岡市から北東に行ったところに、数百人が住んでいて全宇宙のような、島野浦（しまのうら）という素敵な小さい島があります。一年中、釣りやサーフィンに最高の場所として知られていますが、それより驚いたのは町民の皆さんの態度でした。生活はゆったりしていて、素晴らしいです！例えば、案内してくださった方は車に鍵を付けたまま、窓は開けっぱなしで車を降り、歩き出しました。それは本当に大丈夫なのか聞くと、彼は私に、おかしなことを言うなあという顔をして、「誰が盗んで、どこに行くのね？」と言いました。確かに！その島の全周はたった2キロくらいですね！

## 第六番 鷲と案山子(かし)

えびの市を旅行するのは面白いです。自然公園とその火山の風景（又は山からの噴出物の影響で水中の色が日によって変わる湖。それはたぶん別の七不思議ですね！）その地域の山は鷲の住みか、様々な野生のハーブと沢山の案山子もあるので、地元の田んぼ周辺をドライブすれば、二度見ばかりするかもしれません。怖いのが苦手な方は、ハロウィーンの時期に来ない方が良いでしょう！

※編集部より(欧米で案山子は、怖いイメージもあります)

## 第七番 侍時代の埋蔵金

最後にとっておきの話が！宮崎市内に埋蔵金の伝説があります。庄屋清水家に伝わる資料に、江戸時代(1600年～1868年)、その理由は当時の清水家の人ならわかるのですが、10万両の入った箱をツンブリ島に隠したと書かれています。(1両は江戸時代のお金で、約36gの金で作られています)大地震の影響で、ツンブリ島は沈んでしまいましたが、その後、河川が整備され、島があったところは農業のために開発され、住宅まで建ちました。まだ埋蔵金を見つけるために深く掘っていないので、どこかで見つかるかもしれません…

どうでしょう？侍の埋蔵金、謎の模様、根菜の豆知識、珍しい動植物、興味深い都市計画と別世界のような島のコミュニティ。出かけて行って謎を解いてみられてはいかがでしょう？もしくは、それより、自分の謎を発見されたいでしょうか？県内はどこでも面白いことだらけですので、みなさんがベテランの宮崎人だとしても、もう一度、初心者の方のように周りを見てみれば、新しいことをさらに受け入れやすくなりますよ！

## 【筆者プロフィール】



イギリス、ロンドン近郊の小さな街、レディング出身。

我が日本愛は、子どもの頃、父から、この遠く離れた謎めいた国についての話を聞いたことに始まりました。

武道の大ファンで、柔道、柔術、空手を15年くらい習っていました。それ以外の趣味は、サーフィン、料理、音楽、テレビゲーム、のんびり“さる”こと。何も無い時は、県内を歩き当たりぱったり冒険して、おいしい海鮮丼探しに時間を費やしています。もし見かけたら、ぜひ、「ハロー」と声をかけてください。長い、とりとめの無い話に少々お付き合いいただけますが…。

## ◆インフォメーション◆ ～他団体等からのお知らせ～

### ◇都城市「ごみの出し方」ベトナム語版が完成

都城市は、英語版、中国語版に加え、ベトナム語版の「家庭ごみの出し方・分け方」を作成しました。

「ごみの出し方・分け方」ベトナム語版は市役所、各総合支所にあります。「ごみカレンダー」は本庁管内のみ作成しています。

資料は都城市の英語版ホームページでもご覧いただけます。ベトナム人のお知り合いの方に、ぜひご案内ください。

<http://cms.city.miyakonojo.miyazaki.jp/display.php?cont=190528092842>



ベトナム語版 ごみ 都城市 検索



## モンゴルで行なわれたアジア民族芸能文化祭

～モンゴル国際交流員 ソヨルマーさんによるモンゴル紹介～

### モンゴルで行なわれたアジア民族芸能文化祭

日本に住んでいると、その地域の特徴や、地域ならではの文化があることを勉強出来てとても楽しいです。その文化の中でも、地域の踊りや歌が最も特徴的ではないでしょうか。

モンゴルも歌と踊りに関して日本と同じく、各県や地域によって、特徴と個性が溢れる民族芸能文化が盛んです。

近年モンゴルで、習い事として民族芸能が流行っていて、ほとんどの幼稚園で、その教育プログラムに取り組んでおり、小学校の部活でも人気です。

民族芸能を勉強しているモンゴルの大人や子供、また一般の人々にも、とても喜ばれる、「アジア民族芸能文化祭」が6月12日から16日まで、モンゴルの首都ウランバートル市で初めて開かれました。マレーシア、中国、日本、インドネシア、イ



ンド、ネパール、ロシア、ブリヤート共和国、トゥヴァ共和国、カザフスタン共和国、ウズベキスタン共和国、ヨルダンなどの12カ国から約200人、モンゴル国内の21県から約1500人が参加しました。

この文化祭は、民謡、舞踊、民族楽器、伝統芸能、伝統的な風習・習慣といった5つの種目に分けられて行なわれました。この文化祭を、世界伝統芸能協会から任命された審査員が審査し、



優秀者を選定、優秀者に表彰状と賞金が贈られました。

文化祭の優秀者は、首都ウランバートル市の中央広場で、6月15日～16日まで二日間に渡ってコンサートを開催しました。各国の文化披露コンサートを身近に楽しむことができる、出演者たちと記念写真撮影もできる楽しいイベントになりました。

### 編集部より

うとうしい雨が続き、なんだか気分もすっきりしない日が続きますが、体調は大丈夫でしょうか。この季節が過ぎると厳しい暑さの戦いが待っています。夏バテしないようにしっかり食べて運動したいと思っています。皆さんも夏バテには気をつけてください。7月23日から中高生派遣事業の引率でモンゴルに行く予定です。内容は来月号で掲載します。 [森重]

諸説がありすぎてホントの語源がわからないシリーズ③(最終回?)  
【天麩羅(てんぷら)】…代表的な日本料理の一つである【天麩羅】。実は、室町時代に日本に入ってきた南蛮料理の一種であると言われています。その語源が諸説あり、ポルトガル語で「料理」を意味する「tempero」が語源。スペイン語で「天上の日(鳥獣の肉が禁じられ、魚肉の揚げ物を食す日)」を意味する「templo」が語源。などと言われて

います。ちなみに、【天麩羅】という漢字は、【天】天竺(てんじく)から来た人が売る、【麩】小麦粉を使った、【羅】薄い衣の食べ物、という当て字で、戯作者で浮世絵師の山東京伝がその名付け親だと言われているそうです。

これから、天麩羅を食べる時は、南蛮料理から日本料理への変遷を感じながら食します(汗) [西畑]

最近、歩数のカウントにはまっています。某飲料メーカーのスマホアプリで一週間の目標歩数35,000歩を達成すると1スタンプゲットです。15スタンプたまるとジュースが1本無料!「35,000歩達成! Congratulations!」の表示が出ると気分があがります♪おかげで、以前はほとんど歩かなかった私ですが、毎日5,000歩を目指してコツコツ歩いています。目標の設定って大切なあと感じました。 [山内]

私にとって、都城の夏といえば六月灯です。今年で4年目の都城の夏を迎えています。おかげ祭りをいつも神柱宮で見ました。今年初めて西駅の広場で「山見世」から見ました。広場に入ってくる大燈籠山車、園児から大人までのメンバーが太鼓、笛、踊りを披露してくれました。獅子舞もすごく迫力がありました。祭りの雰囲気がとても素敵で、祭りのみんなと一緒に西駅から神柱宮まで行きました。普段歩くとなりに遠いと思う距離を、祭りを楽しみながら歩いていると5分ぐら

いに感じました。とても楽しくて、日頃お世話になっている方々や友達にも沢山会うことができ、「おかげさまで」のお礼も言うことができました。これからの各地域の六月灯も楽しみです!

来年のおかげ祭りを、八坂神社からの出立式から楽しみたいと思います。 [ソコ]

日本に来て、一番びっくりしたことは何ですかとよく聞かれます。私の答えは、レストランで冬でも氷水が出されることです。中国の場合、夏でも常温のお水が温かい中国茶を飲むのが普通です。人の体温が37度、それに対して、氷水は通常10度以下、中国医学の考えとしては、大きな温度差があると、飲み込んだ瞬間に呼吸器の粘膜と胃に負担をかけてしまうそうです。また低い温度の刺激で血管が縮み、血液循環が悪くなり、ずっと氷水を飲み続けると、頭痛、冷え性になる可能性が高くなるという説もあります。私も小さい頃から、このように冷えたものは体によくないと教えられて育ってききましたから、冬の氷水はまさに最初来た時のカルチャーショックでした。 [銭]

今月の梅雨の初体験を永遠に忘れられないと思います。オーストラリアで雨は元々少ないので、こんなに雨が降る、又は避難指示発令まで…。正直、少し怖かったです。

私の場合、日本語は(大体)大丈夫ですけど、日本語ができない方はどうすれば良いでしょうか? 避難訓練があれば確かに助かりますが、やはり実際の発令を見ると、少し焦り、混乱する可能性があります。その時、皆でお互いに助け合えば、きっと大丈夫ですね! [ジョージ]

8月3日(土)の盆地まつりには、都城国際交流協会として踊り連に参加します。外国人の方へは浴衣の貸し出しもしています。今年も皆様のご参加をお待ちしております。 よろしくお祈りします。 [藤元]

ある朝ジョージが、「昨日、食事をした所でEちゃんに会いましたよ」と言うのですが、Eちゃんに思い当たるのは、ずいぶん前の同窓会で会ったっきりの小学校の同級生だけ。そして、やっぱり、そのEちゃんでした。後日3人でランチをすることができて、ジョージには、オーストラリアだけではなく、日本と日本の架け橋にもなっていました。 [迫田]